

能登半島地震のニュースが連日届きますが、私たちが今できることとして募金活動を始めました。14日には垂水駅前で野球部が、12日と15日から17日までは環境防災科の生徒たちが登校時に正門、通用門前で、昼休みに食堂前で募金活動をしました。少しでも被災された方々に届くように、生徒たちの頑張りを支援したいと思います。寒い中ですが、生徒の皆さん、頑張ってください。また、本校職員の小寺先生が県の依頼を受けてEARTH隊員として避難所運営



のお手伝いに能登方面に15日から19日の日程で行かれています。実際の現場を見て、その経験や感じたことなどをまたお話いただけるものと思います。

13日・14日には3年生が大学入学共通テストを受験してきました。本校は選択科目毎に会場が4つに分かれての受験だったそうです。休む間もなく国公立出願に向けた準備、そしてその後には私立大学の入試も始まってきます。最後の勝負をかけている3年生、体調を整えて頑張り抜いて自らの進路を確保してください。

また同日、近畿高校ウエイトリフティング選抜大会が奈良県で行われ、本校から出場した67kg級の寺崎選手(1年)が6位入賞を果たしました。81kg級の柏本選手(2年)はジャークは良かったもののスナッチの最初の重量を失敗し、残念な結果だったようです。全国選抜への記録には届かなかったようですが、それぞれが成果を感じて帰ってきたようです。課題克服に努め次年度の県総体を目指して頑張ってください。お疲れ様でした。

17日は「1.17ひょうご安全の日のつどい」がHAT神戸にある人と未来防災センター慰霊碑前で行われました。なぎさ公園では、本校からは環境防災科1年生がブースを出してひまわり楽習迷路と本校の取組を記したポスターによる説明を行いました。さらに交流ステージでは「ラッタッタ呼吸体操」を披露し、来場者と一緒に行



いました。その後式典が始まり、黙祷を捧げた後、県知事、総務大臣の挨拶があり、小中学生代表の言葉の最後に本校環境防災科3年の松本航海さんが防災教育の取組と今後の普及について力強く語ってくれました。阪神・淡路大震災の時に作られた「しあわせ運べるように」を地元小学生と一緒に合唱。「1.17安全の日宣言」が読み上げられ、出席者全員が献花をして厳かな中、終了しました。その後、1年生は、総合防災訓練に参加し、避難誘導を行い、さらに、渚中学校の生徒たち

と海上保安庁の方に指導を受けて、船上での救助法及び、酸素ボンベ等を使用する救助法等を教えてもらっていました。朝は非常に寒かったのですが、天候にも恵まれ、厳粛な一日を過ごさせていただきました。環境防災科の生徒たちもこういった経験を積んでボランティア活動に活かしてもらえたらと思います。引率の先生方、生徒の皆さんお疲れ様でした(18日の神戸新聞には松本さんの写真が掲載されました)。

1月も早中旬を過ぎました。時の経つのは早いです。充実した時間を過ごしましょう。

